



季節の変わり目に…

残暑が厳しい、と思っていたら急に寒くなりました。秋を飛び越えて、冬が来たようです。校門横の桜の木には、この前まで狂い咲きの花のつぼみが確認できていましたが、咲く時期を間違えたと気付いたのか、しぼんでしまいました。季節の変わり目に、子ども達の体調も崩れやすくなっています。いつもは中学生も、小学生もこの時期には駅伝、小体連と練習に励み、かなりの運動量があったと思いますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、部活動や、小体連が中止となりました。そのため、おそらく例年より運動量としてはかなり少ないのかもしれませんが、これから、さらに寒い季節において、体力不足による影響は、新型コロナウイルス感染症対策だけではありません。これから、風邪やインフルエンザの予防も考えて、体力作りもやっていきます。

俳句の紹介

長崎新聞掲載の、中学生の「ジュニア俳壇」と小学生の「レッツ575」を紹介します。

【ジュニア俳壇佳作：中学生】

夏休み名残惜しさか雨となる 3年 狩野 潤奈
太鼓打つ先輩方の空気揺れ 1年 越山福太郎

夏休みの後半はずっと雨が多く、運動会の練習がままならない日が続きました。そんな中、太鼓の練習では、先輩の迫力のある太鼓を聞きながら、改めて、そのすごさを目の当たりにする……二つの句がつながりをみせた内容になりました。

【レッツ575：小学生】

みいつけた口にかきこむしぶがきだ 3年 安部 湊人
オニヤンマあみをよけては空をとぶ 4年 三上 覚

小学生の俳句は、二人の普段の学校の様子がそのまま表れています。好奇心旺盛な二人は感性も豊かで、大人が見逃してしまう小さな変化や、疑問に全力で向かっていきます。見ているのも楽しい二人です。

久賀島に鶴を呼ぶ！

久賀では2018年から環境省、日本生態系協会がナベヅルを久賀に飛来させる取組を行っています。24時間の監視カメラを回し、観察を続けていましたが、今年の2月に70羽ほどのナベヅルの飛来が観察されています。そこで、日本生態系協会がもっと飛来させる手段として、「デコイ」と呼ばれる鶴の形をした模型を飛来予定地に設置し、更に多くのナベヅルを呼ぼうと動いています。<なぜ、久賀にナベヅル？>

そんな疑問があると思います。それは、環境省と日本生態系協会では、鹿児島県の出水市に集中して飛来する、ナベヅル、マナヅルの1万羽を超える大群を日本の各地に分散化したいと考えています。それは、一カ所に集中していると鳥インフルエンザなどの感染症が、発生してしまうと、全滅する恐れがあるからです。飛来する場所を分散化することで、感染症から守りたいという意図があるそうです。中学生が総合学習の時間に、この「デコイ」の制作を行いました。日本生態系協会のご指導のもと、鉄板のような板に鶴の模様を描いていきました。思うように、色が乗らないため、大変な作業でしたが、無事に3枚の「デコイ」を完成させ、翌日設置しました。この冬、久賀の上空をたくさんのナベヅルが飛来するかもしれません。この冬、いつもと違う鳥の鳴き声が出たら、それはナベヅルかもしれません。空を見上げて見てください。



修学旅行に 行ってきます



10月27日(水)から29日(金)まで、小学校5年生、中学校1・2年生が修学旅行に行ってきます。本校では、2年おきに実施しています。小学生2名、中学生5名、計7名で行ってきます。感染症拡大防止のため、行き先を変更し、五島市内の行程も計画しましたが、感染症が少し収まって、ほっとしているところです。

本校の小5、中1～2年生は、全員県外から来たしま留学生であるため、行き先は長崎県内としました。せっかく長崎にきて、長崎の観光地を知らないままというのはもったいない、ということとやはり、集団で移動することを考えて感染症予防のためでもあります。特に、平和公園や爆心地公園、原爆資料館などの、平和学習では欠かせない場所に行けることは、大変意味のあることだと思っています。これを機会に、平和について真剣に考え、発信力を身に付けたらと考えています。以下は行程表です。

【10月27日(水)】

8:00 フェリー久賀→福江

9:20 ジェットfoil→長崎

13:30 平和学習、

※中学生は班別自主研修になります。

17:00 ホテル

【10月28日(木)】

9:10～14:00 ハウステンボス

15:20 長崎歴史文化博物館

17:20 ホテル

【10月29日(金)】

9:00 グラバー園

10:50 長崎県美術館

13:40 ジェットfoil→福江

16:45 シーガル→久賀

※昼食時間、場所などは省略しました

当日は雨が心配されています。雨のグラバー園やハウステンボス、平和公園も長崎らしい風情があって良いのかもしれませんが、寒い時期でもあり、子ども達の体調も心配しています。

せっかくの修学旅行です。体調を崩して、せっかくの旅が残念なことにならないように、栄養、食事、運動を心がけて体調管理をさせていきたいと思います。

11月の行事

11月4日(火) 県教委学校訪問

・午前中に県教育委員会から授業を見ていただくことになっています。

11月5日(金) イモ掘り

・「野原さんちのイモ畑」で6月に植えたサツマイモを掘ってみます。豊作だと嬉しいですが、虫食いがある！というお話もあるので、少しドキドキします。地域の方にお世話になります。

11月13日(土) 土曜教室 ※公民館行事

・凧揚げ教室が予定されています。自分たちが手作りした凧をみんなであげてみます。

11月21日(日) 久賀っ子学習発表会

※午前中のみ。公民館主催の球技大会は中止となりました。

・しま留学生の実親様にも、ご案内を差し上げ、子ども達の成長を見ていただきます。中3は進路の三者面談をさせていただきます。また、その他の学年も希望で個人面談を行う予定です。

11月22日(月) 学習発表会振替休日

・学校はお休みになります。

中学生は期末テスト前で部活動も停止です。

11月29日(月)、30(火) 期末テスト

・中学校の9名が、頑張ります。

久賀っ子 学習発表会について

11月21日(日)は学習発表会を予定しています。発表会の開催につきましては、9月の五島市の感染状況を考え、10月のはじめまで、開催の内容や保護者の参加を検討してきました。しかし、クラスター発生後も思っていたほど広がりがなく、現在、五島市の感染者はゼロが続いています。全国的にも、感染者数が落ち着き、緊急事態宣言の解除とともに、旅行や飲食の緩和も進んでいます。

五島市での学校対策レベルも2から1へ引き下げられたことから、本校の久賀っ子学習発表会には、実親様の来校を案内することとしました。例年開催されていた、ふれあい球技大会は中止になってしまいましたが、子ども達の、これまでの学習の成果を見ていただける良い機会であり、リモートでは感じられない表情を感じていただけたらと思います。